

第 15 章 貨幣の供給と需要 練習問題

1. 貨幣の本源的機能を説明し、狭義貨幣と広義貨幣、現金通貨と預金通貨、などの違いに着目しながら現代におけるその種類を類別しなさい。
2. 現代の管理通貨制における貨幣供給の代表的な方法を、4つに分けて説明しなさい。
3. 高出力貨幣（ハイパワードマネー）を定義し、預金準備率の増減に応じて $M1$ や $M2$ の供給量が増減する仕組みを、貨幣乗数を用いて数式で説明しなさい。
4. 銀行組織の本源的預金を定義し、預金準備率の増減に応じて派生的預金が増減する仕組みを、信用創造乗数を用いて数式で説明しなさい。
5. 貨幣の3つの保有動機を説明し、古典派理論とケインズ理論の違いを対比しながら、貨幣需要を数式と図解を用いて説明しなさい。
6. フィッシャーの交換方程式を数式を用いて説明し、それを变形して貨幣数量説がどのように導かれるか、説明しなさい。また貨幣の中立性や貨幣ヴェール観などその特徴を、ケネーの『経済表』を援用しながら説明しなさい。
7. マーシャルの現金残高数量説を数式を用いて説明しなさい。またピグウはそれをどのように变形してケンブリッジの現金残高方程式を導いたか、数式を用いて説明しなさい。
8. ケインズの流動性選好説を数式と図解を用いて説明し、それがなぜ「一般理論」と呼ばれるか、理由を述べなさい。
9. トービンなどの在庫アプローチによる貨幣需要を、数式を用いて説明しなさい。